

01 いちのみや秋の緑化フェア

- 【日 時】 令和2年10月3日(土)～4日(日) 9:30～16:00
【会 場】 愛知県一宮市 138 タワーパーク
【内 容】 以下のとおり

一宮市公園緑地課で事務局を持つ「いちのみやリバーサイドフェスティバル運営協議会」が主催して毎秋に開催される『2020 いちのみや秋の緑化フェア』に、今年は木曾地域からは、事業者のみ出展をいたしました。

このイベントは市民の緑化活動の推進を目的として毎年秋に開催されており、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から規模を縮小した形で開催され、2日間で17,512人(主催者発表)の来場者がありました(一昨年は24,937人、昨年は台風により中止)。会場には木や花の苗の配布・販売、ガーデンコンテストの作品展示や間伐材を使ったバッジ作りのクラフト体験等、様々なブースが出展された一方、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ステージイベントは一切開催されない、新規の出展者募集は行わない等の対策が取られ、規模を縮小された中での開催となりました。

木曾地域のブースは、「木曾路の物産展」として木曾地域内事業者(ごへ一本舗、みちくさ、木曾の食と酒振興会)にご協力いただき、木曾の特産品の販売を行いました。規模縮小のため、例年に比べ来場者は少なかった一昨年よりも少ない来場者となり、いずれの事業者も売上が思わしくない結果となってしまったようです。また、来場者の中には、イベント開催の広報も縮小されたためか、イベントが開催されているとは知らずに会場に訪れていた方もいらっしゃったそうです。

☆当日の様子(画像提供:一宮市公園緑地課)



木曾地域ブース全体①



木曾地域ブース全体②



ごへ一本舗(五平餅販売)